

八幡の人口 6月末日現在

716名先月比-2 (男性334名先月比-2 女性382名先月比0)

カードの時代

最近は、各種カードの普及で現金を持ち歩かなくても、買い物やポイントの獲得ができるシステムが構築されています。あまりに多くのカードが発行されているために使い慣れない人にとっては、不正な取引に巻き込まれないかと心配される方もあるようです。今、話題になっているのはマイナンバーカードを取得してマイナポイント 20000 ポイントの取得、ほろか・なみかカードを使って5000 ポイントの取得が身近な情報でしょうか。

八幡自治振興センターでマイナンバーカードの申請ができます。

日時：9月7日(水) 9時30分～16時00分受付

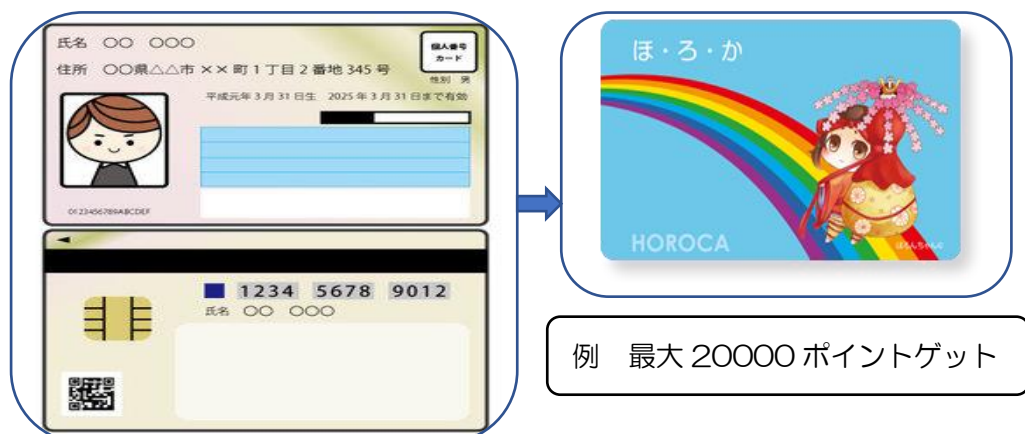
持参物：マイナンバーがわかるもの(通知カード)もしくはQRコード付き申請書

その他：市役所の方が写真撮影や市のスマホで申請を手伝ってくださいます。

※注 ポイント付与(最大20000ポイント)の申し込みはマイナンバーカードが届いてから、別に申請することになります。(申し込み期限は2023年2月末)

既にカードをお持ちの方は、次ぎのものを持参してください。

- ① マイナンバーカード(パスワードも必要です)
- ② ポイントを付けるカード(ほろかカードなど)
- ③ 公金受け取り先の金融機関口座番号



さらに、なみか・ほろかカードには9月1日～10月31日の間にカードによる支払いをすることで5000ポイントが付与されるとのことです。

これらのポイント事業の多くは国の予算で賄われています。結局のところ我々の税金で行われているポイント付与であることから、ポイントをもらって喜ぶのはいかがなものかと考えさせられます。

第 12 回和牛能力共進会に広島県代表として出品

10月6日～10日まで鹿児島県の霧島市で行われる「第12回全国和牛能力共進会」に森の石田朋大さん・川島の田中高志ともひろさんが飼育されている和牛がみごと広島県代表として選抜されました。この大会は5年に1度開催される「牛のオリンピック」で前回は見川昇さんの牛が選抜されたのは記憶に新しいところです。

朋大さんは、お父さんの正木さんと一緒に約50頭の繁殖牛を飼育されています。「畜産業に携わったのは単純に牛が好きだから」と答える29歳はホープとして期待されている好青年。出品される牛は「みやま66号・7歳」です。

田中さんは、約180頭の肥育牛を飼育されているとのこと。田中さん一代で40年、業界では名前の知れたベテラン畜産家です。今回出品される牛は、「土居原4177・2歳」と「沖百合565・2歳」の2頭で俗にいう比婆牛です。評価は、現地で屠殺されて肉の品質を調べるとのことです。可哀そうな気分には！しかし、私の口にはなかなか入ることのないA4・A5の肉質だそうです。一度はたべてみたいな～



デイホーム事業

毎月第2(森会場)・第4(川島会場)水曜日に開催しています。今月の内容は、井上会長にナンプレと祝鶴の折り方を教えていただきました。年齢を重ねる毎に指先の力がなくなり、動かしくなってきましたが、今回はそのような指先の運動、と同時に頭の体操にもなりました。家に帰って復習、覚えているかしら？



お知らせ

東城地区総合体育大会の中止が決定

この大会は昭和39年に実施された東京オリンピックを祈念して毎年行われています。「第59回東城地区総合体育大会」は、先般開催された打合せ会議においてコロナウイルス感染拡大のため中止されることが決定しました。一昨年と昨年そして今年と3年連続で中止ということになりました。

ただしソフトテニスについては、10月9日にソフトテニス部主催で交流試合を、またグラウンドゴルフについては、「庄原市民健康づくりグラウンドゴルフ大会」予選として日程を変えて実施されます。